

り揺がれが凄かった
う揺れだったので玄関のドアを開けた
全然動かず、また現場に戻り車中で一泊
各が凄く揺れて恐怖を感じた
で作業していて、これで終わりかと思った
前の家が横揺れしていて凄かった
で最初めまいかと思ったが、急いで降りた
ぶつかりそうに見えた
花が出ていた
瞬間に鉄骨の柱につかまつた
さえながら足を開いて踏ん張っていた
こ揺れ、自動車がポンピングしていた

Q 2. 外出先からどのように帰りましたか?
どれくらい時間がかかりましたか?

- ・バスで20分のところ歩いて1時間
 - ・神奈川の現場から品川まで2時間かかり、自宅へ着いたのは翌朝7時30分
 - ・車で2時間のところ8時間かかった
 - ・田町から車で1時間くらいのところ、5時20分に出て11時30分に着いた
 - ・町田から車で1時間半くらいのところ、7時間かかった
 - ・茨城県から車で2時間くらいのところ、11時間かかった
 - ・地下鉄で40分のところ、1時間40分かかった
 - ・車で30分のところ、4時間かかった
 - ・自宅は遠くて歩いて帰れなかつたので、親戚の家まで1時間歩いた
 - ・車で2時間のところ、9時間半かかった
 - ・高田馬場から車で40分くらいのところ、6時間以上かかった



Q 5. 何か地震対策は行ないましたか？

その他、東日本大震災について

家具転倒防止をした
食器棚のガラス飛散防止フィルムを貼った
水や食料の予備など、日頃から用意しておく
棚の扉に耐震ラッチをつけた
一日も早い復興をお祈りしています
造り付けの家具は転倒に有効だった
自分にできることはいろいろなところに寄付
東日本大震災は玉毀が甚れ、復興の原發は人災

東日本大震災は大災いが、福島の原発は人災だ
以前から耐震補強や転倒防止をやっていたので、何事もなく良かった
家具転倒防止事業に参加しているが、少しでもお年寄りの役に立ったかと思うと嬉しい
いつ関東に大地震が来るか不安 このところ忘れ気味なので気をつけないと
食器棚の食器を仕切り容器やかごに入れて、崩れ防止している
リフターの際に耐震補強を！ 家具類は転倒防止して、もしくは冷蔵庫だけ

- ・震災復興の募金に協力します
 - ・緊急持ち出し用品をそろえた
 - ・会社に鉄骨のプレースを入れた
 - ・東北の人達の力に少しでもなりたい
 - ・食器棚に戸開き防止の鎖をつけた
 - ・屋根の瓦を替えて軽くした

東日本大震災アンケート
日墨田区の揺れは震度五
トにて協力いただき、あ
りがとうございました。
二〇一一年三月十一日、
あの日、あの時、みなさ
ん昨年一番記憶に残って
いる瞬間ではないでしょ
うか？余震が続く中、各
地で家路を急ぐ帰宅困難
者があふれかえりました
が、組員さんの中には
自宅まで十四時間かか
った方もいらっしゃいまし
た。自宅の被害もかなり
多く、なんも様々な電線に取り組
りました。しかしあの
二〇一一年三月十一日、
直下型地震は、いつ来
てもおかしくないとのこ
と。そこで地震対策、家
の耐震補強や家具の転倒
防止はもちろん、中には
すぐにでもできそうなも
のもありました。そして
地震の後の津波によって
は熱さを忘れると言いま
すが、備えあれば憂いな
し。みなさんの経験や取
り組みを是非参考にして
いただけます。また復興
支援金も引き続き受け付けています。継
続的にご協力をお願
い致します。





3枚の写真はすべて村山書記撮影の石巻市内

